



株式会社 松屋フーズ

〒180-0006 東京都武蔵野市中町一丁目14番5号

TEL : 0422(38)1121 (代)

http://www.matsuyafoods.co.jp



郵便はがき

1 8 0 8 7 9 0



料金受取人払郵便

武蔵野支店承認

3032

差出有効期間
平成23年12月
31日まで有効

切手不要

(受取人)

東京都武蔵野市中町1-14-5

株式会社松屋フーズ 総務部 行



個人情報保護のため氏名をご記入いただかなくて結構です。

住 所 (都道府県名)

(都・道・府・県)

性 別 男 ・ 女

年 齢 20代未満、20代、30代、40代、50代、60代、70代以上

職 業 会社員、会社役員、自営業、官公庁・団体職員、
専門職、主婦、無職、その他

株式投資歴 3年未満、3年以上10年未満、10年以上20年未満、
20年以上

該当する項目に○をお付けください。

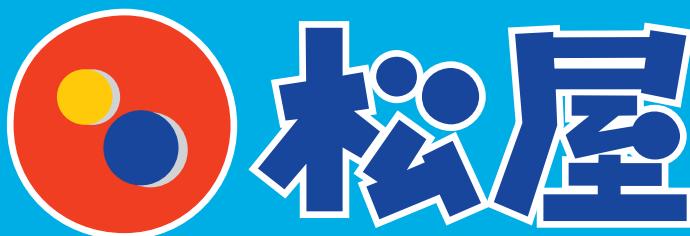
(キリトリ)

第36期 期末報告書

2010年4月1日から2011年3月31日まで

Business Report 2011

みんなの食卓でありたい。



株式会社 松屋フーズ





「第36期期末報告書」送付及び 「第36期期末配当金のお支払い」について

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第36期（2010年4月1日から2011年3月31日まで）の事業の概況を、ここに第36期期末報告書としてお届けいたしますので、よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

次に、「第36期期末配当金のお支払い」に関する書類も同封させていただきました。下記のとおりお受け取りくださいますようお願い申し上げます。

敬具

「第36期期末配当金のお支払い」について

第36期期末配当金（1株につき12円）は、同封の「第36期期末配当金領収証」により、お近くのゆうちょ銀行全国本支店及び出張所並びに郵便局（銀行代理業者）でお受け取りください。

また、口座振込みをご指定の方は、「第36期期末配当金計算書」及び「配当金のお振込先について」を同封いたしましたので、ご確認くださいませようお願い申し上げます（株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、お取引の口座管理機関（証券会社）へお問い合わせください）。

先行き不透明な状況が続くものと見込まれますが、叡智を出し合い、この難しい局面を乗り越え、次のステップへ繋げてまいります。



代表取締役会長

かわら ぶき とし お
瓦 葺 利 夫

代表取締役社長

みどり かわ げん じ
緑 川 源 治

株主の皆様におかれましては、平素より当社事業にご高配を賜り御礼申し上げます。また、東日本大震災で被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。

当社2011年3月期（以下、第36期）の概況につきまして、ここにご報告申し上げます。



第36期の概況はいかがでしたか



高い経済成長を続ける中国などの新興国向け輸出の拡大などにより、緩やかな回復傾向にあったものの、物価下落によるデフレ懸念、東日本大震災の影響等により、景気の先行き不透明感はより一層高まって

おり、厳しい状況で推移しました。

外食業界におきましても、個人消費の低迷により市場規模縮小が進む中、業界内部における競争のみならず、中食業界のマーケット拡大等の業界を越えた競争激化に加え、東日本大震災の影響により、消費者の外食自粛傾向、店舗の修繕に伴う一時閉店、電力の節約などによる売上高の減少、仕入先の産地・工場の変更を余儀なくされるなど、経営環境は厳しさを増しております。

Q 第36期は、多くのキャンペーンや新商品を導入されておりますね

A 商品販売及び販売促進策につきましては、4月に「新生活応援キャンペーン」として「牛めし」の値引きキャンペーンを実施し、6月以降も期間限定で「牛めし」の値引きキャンペーンを実施しており、1月以降につきましては、業界最安値となる「牛めし（並）」240円でのキャンペーンを実施してまいりました。また、10月には「秋のハンバーグ祭り」と題し、「うまトマハンバーグ定食」「デミたまハンバーグ定食」「テリたまハンバーグ定食」の3種のハンバーグ定食の値引きキャンペーンを実施し、価格に対する消費者ニーズに応じてまいりました。さらに安全・安心に対する消費者意識の高まりを受け、化学調味料・人工甘味料・合成着色料・合成保存料を使用しない「牛めし」「フレッシュトマトカレー」「五目鶏めし」を商品開発し販売したほか、豚バラ肉を使用した「豚バラバーベキュー定食」「豚バ



ラ生姜焼き定食」「豚バラ焼肉定食」や「うまトマハンバーグ定食」「野菜たっぷりカレー」「茄子とトマトのカレー」「豆腐キムチチゲセット」「まぜるラー油牛めし・豚めし」「シチューハンバーグ定食」等といった季節感を意識した商品の販売や、商品価値の向上についても取り組んでまいりました。

Q 第36期の業績について教えてください

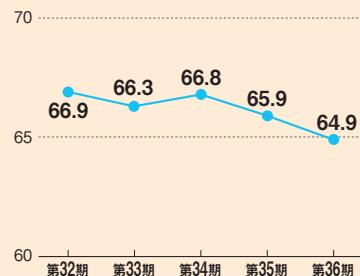
A これらの取り組みの結果、当連結会計年度の業績は次のとおりとなりました。

売上高は、既存店が前期比107.2%となり、それに加え前年度以降の新規出店による売上増加分が寄与したことにより、前期比77億95百万円増の702億21百万円となりました。

売上原価率につきましては、前期の32.2%から32.6%と上昇いたしました。これは主に牛めし値引きキャンペーンの影響によるものであります。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前期の63.7%から60.7%となりました。この要因は、人件費の売上高に占める割合が、店舗における生産性向上の取り組み等により、前期の33.7%から32.3%と改善したことに加え、売上高の増加などにより家賃などの固定費の相対的な比率が低下したことにより、人件費以外の経費の売上高に占める割合が前期の30.0%から28.4%と改善したことによるものです。なお、当社において重視すべき指標と認識しているFLコスト（売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト）の売上高に対する比率は、前期の65.9%から64.9%へと改善いたしました。なお、当社では東日本大震災により被災された皆様に対する支援と

■FLコストの推移(連結ベース) (単位:%)



いたしまして、震災後の3月の売上高の1%に相当する41百万円を日本赤十字社を通じて義援金として寄付させていただきました。

以上の結果、営業

利益は前期比83.5%増の46億73百万円、経常利益は同86.4%増の47億2百万円、当期純利益は同112.1%増の21億77百万円と、いずれも前期を大きく上回りました。

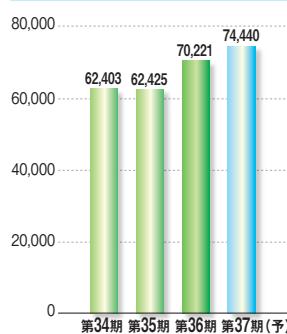
Q 第37期の展望についてお聞かせください

A 東日本大震災の影響により、先行き不透明な状況が当面続くものと考えております。外食業界におきましても、消費マインドの低下、節電対応等経営環境はより厳しさを増すものと想定されます。

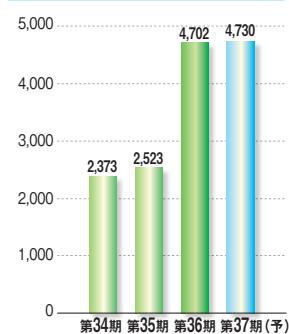
そのような中で当社グループは、売上対策として販売促進策の強化を推進するとともに、価値観の高い商品をお客様にご提供できるよう注力してまいります。また、新規出店、既存店の店舗改装を進め、競争力のある店舗づくりに励んでまいります。第36期は、様々なセールスプロモーションにより、顧客層の拡大を実感できる1年でありました。第37期につきましても、「みんなの食卓でありたい。」というスローガンを実行できるよう、全社一丸となり取り組んでまいり所存でございます。

株主の皆様におかれましては、より一層のご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

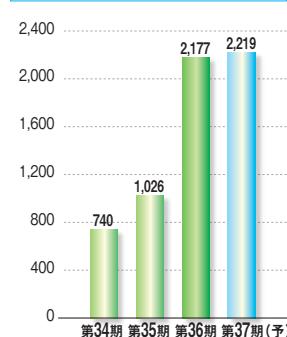
売上高 (単位:百万円)



経常利益 (単位:百万円)



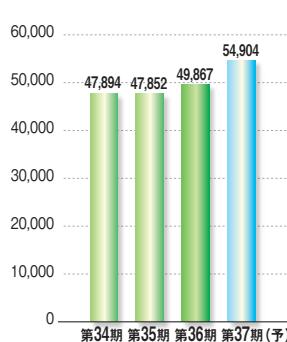
当期純利益 (単位:百万円)



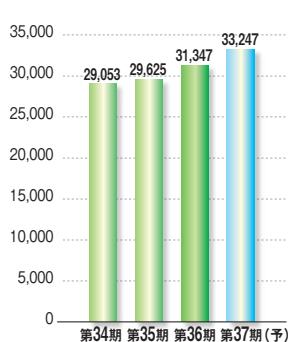
1株当たり当期純利益 (単位:円)



総資産 (単位:百万円)



純資産 (単位:百万円)





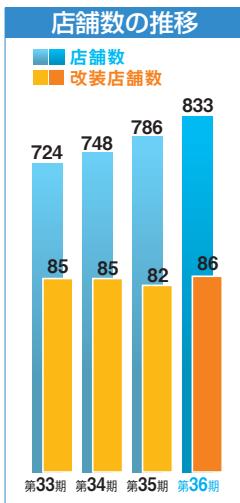
800店舗突破。 魅力ある店舗展開をさらに進めます。

第36期は、「松屋」播磨町店(兵庫県)、「松屋」東大和市駅前店(東京都)、「松屋」瓢箪山店(大阪府)、「松屋」戸塚店(神奈川県)、「松乃家」府中店(東京都)、「セロリの花」田無店(東京都)をはじめ、合計56店舗を出店(撤退9店舗)いたしました。その結果、2011年3月末現在の国内総店舗数は833店舗(うちFC6店舗)となりました。

また、既存店の売上増加策の一環として86店舗の改装(全面改装19店舗、一部改装67店舗)を実施いたしました。



「松屋」東久留米南町店



北海道・東北圏	27店舗	東海・北陸圏	68店舗
首都圏	557店舗	関西圏	118店舗
北関東・甲信越圏	38店舗	中国・九州圏	25店舗

新業態

「松乃家」、ご好評いただき順調に店舗数を拡大。

とんかつ業態

牛めし・豚めし・カレー・定食「松屋」業態に続く、当社グループ第2の事業の柱として確立するよう取り組んでまいりました。第36期につきましては新店を3店舗出店し、2011年3月末現在のとんかつ業態の店舗数は23店舗となりました。今期につきましても前期以上の出店を予定しており、「松屋」業態に続く第2の柱として、お客様に喜んでいただける店舗コンセプトの確立及び商品開発、店舗生産性の向上を図り、収益構造のさらなる強化に励んでまいります。

鮎業態

商品クオリティーにとことんこだわりを持ち、仕入れの強化、解凍方法や切り付け等の店舗オペレーションのばらつき改善に取り組み、ブランド確立に向けた店舗運営の強化に努めてまいります。美味しいものをリーズナブルにご提供できるよう、今後も取り組んでまいります。



ロースとんかつ定食



「松乃家」府中店

とんかつ業態

23店舗

松乃家15店舗、松八6店舗、チキン亭2店舗

鮎業態

10店舗

すし松7店舗、福松2店舗、すし丸1店舗

ラーメン業態

3店舗

セロリの花3店舗



松屋フーズのホームページがリニューアル！

2011年5月18日にホームページがリニューアルいたしました。「みんなの食卓でありたい。」そんな願いを持つ私たち松屋フーズは、訪れる人々を暖かく歓迎いたします。



ホームページコンセプトは、“笑顔と笑顔が出会う場所であるために”です。

「お客様に満足してお食事をしていただいた際の笑顔を求め、私たち松屋フーズは、すべてのお客様に美味しく、快適に、安心してお食事をお楽しみいただきたい。」という願いを原点に、よりよい味の追

求、新鮮かつ安全な食材の精選、心を込めたホスピタリティーの提供、食を通じた環境・社会への貢献、という4つの基本姿勢を貫いてきました。また、当社のごことをよりご理解いただくために、「松屋調査隊」コーナーを設けるなど、新しいコンテンツもご用意。是非一度、リニューアルしたホームページをご覧ください。

松屋フーズ URL ▶ <http://www.matsuyafoods.co.jp>

2011年度「松屋」新CMキャラクターに、溝端淳平さんを起用！



2011年5月16日から6月6日までの3週間、「元気応援！井フェア」を開催いたしました。

CMキャラクターには、男女ともに幅広い層から人気があり、ドラマ・映画などで活躍する、若手実力派俳優の溝端淳平さんを起用いたしました。溝端さんが特技の和太鼓を力強く打ち鳴らすことで、“和”の食卓を応援し、“牛めしで日本を元気にしたい”という当社の思いを表現し、日本の元気を応援していきます。



「GREEN TOKYO MOVEMENT」に参画しています。



未来を担う子供たちのために、東京を水と緑の回廊で包まれた美しい街として復活し、緑と人が共存する世界に誇れる都市にしたいという願いを実現するプロジェクト、「GREEN TOKYO MOVEMENT」のサポーター企業として、昨年に続き参画いたしました。多彩なイベントを通じて、環境保全の大切さを伝えております。



割り箸を廃止



一部容器を紙製に



ユニフォームのリサイクル

被災地の方々へ食材等を支援。

食材・消耗品

当社では、救援物資として各種食材86,000食分、飲料水21,500本、弁当容器148,000個、持ち帰り用箸240,000膳、他トイレットペーパー、ペーパータオル等をお届けしております。

義援金

このたびの地震により被災された皆様に対して、2011年3月11日(金)以降、当面の間、全店舗売上金額の1%を、日本赤十字社(東日本大震災義援金)を通じ、寄付させていただくことといたしました。3月分は41,448,257円寄付させていただきました。

募金

店舗や当社各事業所内にて、被災地への支援活動の一環として、(社)日本フードサービス協会を通じ募金活動を行いました。合計835,311円の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。



連結財務諸表

CONSOLIDATED FINANCIAL DATA



連結貸借対照表 資産の部 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	2011年3月31日現在	2010年3月31日現在
資産の部		
流動資産	10,762	10,519
現金及び預金	6,495	7,337
受取手形及び売掛金	354	305
商品及び製品	261	232
原材料及び貯蔵品	1,996	1,399
繰延税金資産	801	474
その他	853	769
固定資産	39,105	37,332
有形固定資産	23,728	22,267
建物及び構築物	11,788	11,078
機械装置及び運搬具	861	976
工具、器具及び備品	1,204	1,166
土地	8,786	8,786
リース資産	155	91
建設仮勘定	932	169
無形固定資産	202	174
ソフトウェア	180	150
その他	22	24
投資その他の資産	15,174	14,890
投資有価証券	257	207
敷金及び保証金	12,601	12,573
長期前払費用	506	503
店舗賃借仮勘定	250	102
繰延税金資産	665	615
投資不動産	629	646
その他	281	262
貸倒引当金	△ 18	△ 21
資産合計	49,867	47,852

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てています。

連結貸借対照表 負債の部/純資産の部 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	2011年3月31日現在	2010年3月31日現在
負債の部		
流動負債	11,790	10,458
買掛金	1,932	1,670
短期借入金	954	1,052
一年内返済予定長期借入金	2,653	3,528
未払金	1,971	1,812
リース債務	41	20
未払法人税等	2,090	854
賞与引当金	1,313	810
役員賞与引当金	38	28
災害損失引当金	8	—
資産除去債務	2	—
その他	783	679
固定負債	6,729	7,768
長期借入金	5,351	6,934
役員退職慰労引当金	582	582
リース債務	119	72
資産除去債務	499	—
その他	177	179
負債合計	18,520	18,227
純資産の部		
株主資本	31,355	29,635
資本金	6,655	6,655
資本剰余金	6,963	6,963
利益剰余金	17,748	16,028
自己株式	△ 12	△ 12
その他の包括利益累計額	△ 8	△ 10
その他有価証券評価差額金	△ 0	△ 0
為替換算調整勘定	△ 8	△ 10
純資産合計	31,347	29,625
負債・純資産合計	49,867	47,852



連結財務諸表

CONSOLIDATED FINANCIAL DATA

単体財務諸表

NON-CONSOLIDATED FINANCIAL DATA



連結損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科 目	当 期 2010年4月1日から 2011年3月31日まで	前 期 2009年4月1日から 2010年3月31日まで
売 上 高	70,221	62,425
売 上 原 価	22,867	20,122
売 上 総 利 益	47,353	42,302
販売費及び一般管理費	42,680	39,755
営 業 利 益	4,673	2,546
営業外収益	443	415
営業外費用	413	438
経 常 利 益	4,702	2,523
特 別 利 益	73	85
特 別 損 失	382	458
税金等調整前当期純利益	4,394	2,151
法人税、住民税及び事業税	2,593	1,172
法人税等調整額	△ 376	△ 47
少数株主損益調整前当期純利益	2,177	—
当 期 純 利 益	2,177	1,026

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てています。

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科 目	当 期 2010年4月1日から 2011年3月31日まで	前 期 2009年4月1日から 2010年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	6,373	5,676
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 4,024	△ 3,203
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 3,186	△ 2,048
現金及び現金同等物 に係る換算差額	△ 5	7
現金及び現金同等物 の増減額	△ 842	431
現金及び現金同等物 の期首残高	4,131	3,699
現金及び現金同等物 の期末残高	3,289	4,131

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てています。

単体貸借対照表 (要旨)

(単位: 百万円)

科 目	当 期 2011年3月31日現在	前 期 2010年3月31日現在
資 産 の 部		
流 動 資 産	10,168	9,879
固 定 資 産	39,343	37,708
資 産 合 計	49,511	47,588
負 債 の 部		
流 動 負 債	11,595	10,234
固 定 負 債	6,710	7,745
負 債 合 計	18,306	17,979
純 資 産 の 部		
株 主 資 本	31,205	29,608
資 本 金	6,655	6,655
資 本 剰 余 金	6,963	6,963
利 益 剰 余 金	17,598	16,001
自 己 株 式	△ 12	△ 12
評 価 ・ 換 算 差 額 等	△ 0	△ 0
その他有価証券評価差額金	△ 0	△ 0
純 資 産 合 計	31,205	29,608
負 債 ・ 純 資 産 合 計	49,511	47,588

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てています。

単体損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科 目	当 期 2010年4月1日から 2011年3月31日まで	前 期 2009年4月1日から 2010年3月31日まで
売 上 高	69,465	61,658
売 上 原 価	22,716	19,914
売 上 総 利 益	46,748	41,744
販売費及び一般管理費	42,224	39,304
営 業 利 益	4,523	2,439
営業外収益	582	493
営業外費用	424	453
経 常 利 益	4,680	2,479
特 別 利 益	72	56
特 別 損 失	556	465
税引前当期純利益	4,196	2,071
法人税、住民税及び事業税	2,480	1,080
法人税等調整額	△ 338	△ 22
当 期 純 利 益	2,054	1,012

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てています。



株式の状況 (2011年3月31日現在)

発行可能株式総数	70,000,000株
発行済株式総数	19,063,968株
株主数	41,524名

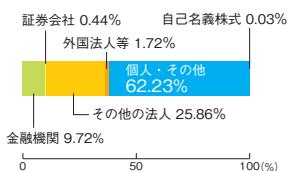
大株主 (上位10名) (2011年3月31日現在)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
瓦 葺 利 夫	3,944,700	20.69
有限会社 ティケイケイ	2,979,441	15.63
有限会社 トゥーイール	1,830,000	9.60
瓦 葺 一 利	828,500	4.35
瓦 葺 香	744,372	3.90
株式会社 商工組合中央金庫	518,400	2.72
松屋社員持株会	323,189	1.70
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (中央三井アセット信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	311,000	1.63
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	146,100	0.77
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	126,800	0.67

●所有者別状況 (株主数)



●所有者別状況 (株式数)



会社概要 (2011年3月31日現在)

設立	1980年1月16日
資本金	66億5,593万2,100円
従業員数	1,270名
売上高	702億円 (第36期実績)
本社	東京都武蔵野市中町一丁目14番5号
工場	嵐山：埼玉県比企郡嵐山町花見台4番地3号 富士山：静岡県富士宮市大字北山字峯4242番地4号
店舗	833店舗 (うちFC6店舗) ※海外店舗を除く
事業内容	・牛めし定食事業 ・とんかつ事業、鮎事業 ほか ・フランチャイズ加盟店への食材等の販売及び経営指導

役員一覧 (2011年6月24日現在)

代表取締役会長	利 夫 治 弘	取 締 役	大 蔵 達 也
代表取締役社長	川 源 治 夫	常 勤 監 査 役	野 彰 博
専務取締役	小松崎 克 弘	監 査 役	浅 野 木 清
常務取締役	鈴木 治 夫	監 査 役	藤 木 宏
取 締 役	斎 藤 道 夫	監 査 役	山 本 宏
取 締 役	薄 井 芳 人		

■グループ会社紹介 (2011年3月31日現在)

当社(株)松屋フーズ	青島松屋商貿有限公司
(株)エム・ティ・テイ	上海松屋餐飲管理有限公司
(株)エム・エル・エス	Matsuya Foods USA, Inc.
(株)松屋ファーム	Matsuya International, Inc.
	Matsuya New York, Inc.

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会：毎年3月31日 期末配当：毎年3月31日 中間配当：毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部
公告方法 当社の公告は電子公告により行います。
ホームページアドレス <http://www.matsuyafoods.co.jp>
ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 及び 特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 (郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) ☎ 0120-176-417 (インターネット ホームページURL) http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
単元株式数	100株



「株主様お食事ご優待券」のご利用方法について

Q 店舗でのご利用をご希望の場合

A ご優待券1枚で1食、「店舗一覧」の記載店舗にて、当社指定メニュー(700円以下)を、お召し上がりいただけます。

【当社指定メニュー(下記条件にて1品選択可)】

- 定食メニュー▶定食メニュー(700円以下)+ライス大盛(又は特盛)選択可
- セットメニュー▶セットメニュー(700円以下)
- 定食・セット以外のメニュー▶定食・セット以外のメニュー(700円以下)+サイドメニュー(120円以下)選択可

※本券の換金、差額に対しての現金返却はいたしかねます。また、現金追加による700円を超えるメインメニューを選択することはできません。

Q 当社製品詰め合わせへのお引換えをご希望の場合

- A
1. 詰め合わせの内容は、「国産牛めしの具×4パック・豚めしの具×3パック・オリジナルカレーの具×3パックの計10パック・1セット」を予定しております。
 2. お引換えご希望の株主様は、「株主様お食事ご優待券」10枚同封のまま、「株主様お食事ご優待券在中」封筒表面の(当社製品詰め合わせ発送先)欄へ必要事項をご記入の上、本封筒ごと返送をお願いいたします。切手は不要です。

※「株主様お食事ご優待券」9枚以下での製品詰め合わせとのお引換えはできません。

なお、当社製品詰め合わせお引換え期限は、2011年9月30日までとさせていただきます。(9月30日消印有効)

株主の皆様のお声を聞かせてください

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 9887

いいかぶ

検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、「いいかぶ」と4文字入れて検索してください。



空メールによりURL自動返信

kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を呈呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30)
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

【アンケートに関するお願い】

当社では、株主、投資家の皆様とのコミュニケーションを図るため、アンケートを実施させていただいております。お手数ではございますが、質問にお答えいただき、ご投函ください。ご協力をお願いいたします。

株主の皆様へアンケートのお願い

1. 当社株式をどの位の期間保有されていますか。

- a. 10年以上 b. 7年~10年 c. 5年~7年 d. 3年~5年
e. 1年~3年 f. 1年未満

2. 今後の当社株式についてどのような方針をお持ちですか。

- a. 売却 b. 長期保有 c. 買い増し

また、上記方針を決定するための判断材料は何ですか。(複数回答可)

- a. 株価 b. 配当 c. 株主優待 d. 将来計画 e. 業績
f. その他 ()

3. IR情報の提供手段としてどのようなものを希望されますか。

- a. 株主通信 b. 投資家説明会 c. インターネットホームページ
d. IR広告 e. その他 ()

4. 今回の期末報告書で、興味を持っていただいた内容は何ですか。

- a. 社長インタビュー b. 店舗戦略 c. 当期の取り組み
d. 財務諸表 e. その他 ()

5. 当社の今後の経営課題について、重要だと思われるものは何ですか。

(複数回答可)

- a. 商品開発 b. 販売促進(キャンペーン) c. 価格政策
d. 店舗展開 e. 業態の多様化 f. M&A
g. 食の安全・安心の取り組み h. 環境問題
i. CSRの取り組み(企業の社会的責任)
j. その他、ご意見・ご要望をお聞かせください。

(キリトリ)

ご協力ありがとうございました。